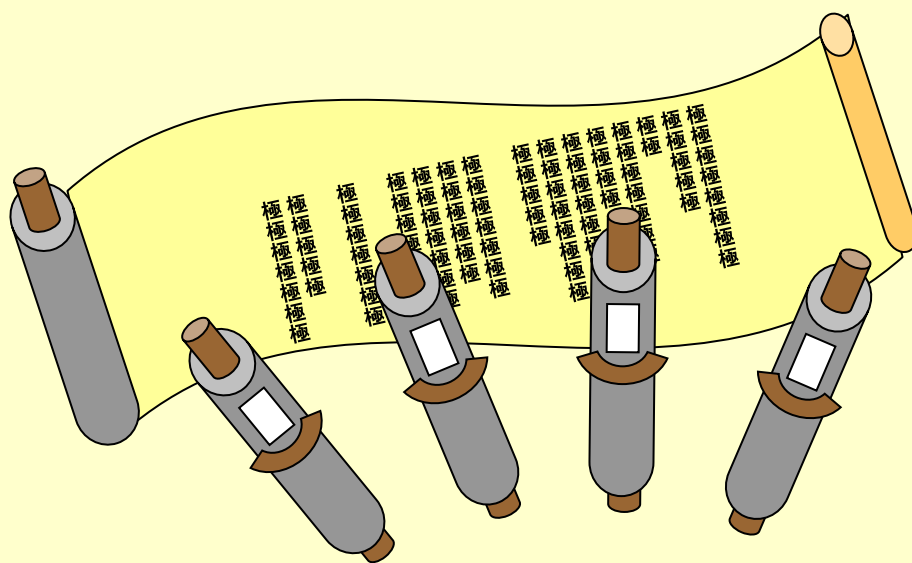


兵法に学ぶ！企業システム戦略の極意



企業システム戦略家 青島 弘幸



講座主旨

企業システム戦略に必要な『人間力』として、
リーダシップや組織運営、心構え、心理作戦などの極
意を、先人の知恵である【兵法】から学びとり、
企業システム戦略の現場を生き抜くために必要な**実
戦力**の向上を図ります。

システム開発の94.5%に深刻な問題が発生。

原因として、最も多かったのは

「**人間力**の欠如(合意形成がうまくいかない、対立関係を解消できない)」(44.9%)

(ITpro「失敗戦徹底調査」2011年10月28日～11月18日より)



目次

1. 兵法に学ぶ戦略と戦術
2. 戦いの原理・原則
3. 「管理」(マネジメント)ということ
4. 企業システム戦略と兵法

『五輪書』編

1. 地之巻 - 戦に対する基本的な姿勢
2. 水之巻 - 戦における心構えや技法
3. 火之巻 - 戦での実戦的なかけ引き
4. 風之巻 - 他の技法との比較調査
5. 空之巻 - 戦の道理

『兵法三十六計』編

1. 勝戦計: 戦の主導権を握っている場合の定石
2. 敵戦計: 余裕の持てる戦での作戦
3. 攻戦計: 一筋縄でいかない戦での作戦
4. 混戦計: 手ごわい戦での作戦
5. 併戦計: 戦の協調関係で優位に立つ策謀
6. 敗戦計: 戦が劣勢の場合に用いる奇策

『孫子の兵法』編

1. 始計篇 - 戦を始める前の心構え
2. 作戰篇 - 戦を効果的に進めるための作戦
3. 謀攻篇 - 頭を使って賢く戦を進める方法
4. 軍形篇 - 戦の体制と態勢づくり
5. 兵勢篇 - チームビルディングやメンバのモチベーション向上
6. 虚実篇 - 戦での主導権の握り方
7. 軍争篇 - 戦を有利に進めるための駆け引き
8. 九変篇 - 状況に応じて臨機応変に対応すること
9. 行軍篇 - 状況やリスクを読み、人心をつかむこと
10. 地形篇 - 外部環境への対処とリーダーシップ
11. 九地篇 - 戦組織の動かし方
12. 火攻篇 - 戦の山場と怒りのコントロール
13. 用間篇 - 情報活動とその重要性



1.兵法に学ぶ戦略と戦術

『五輪書』

- ・地之巻 兵法のあらまし、理論的根拠。
- ・水之巻 水を手本にした心の持ち方など兵法の概論。
- ・火之巻 戦闘、勝負における実践技法。
- ・風之巻 世の中の諸流派を比較し特徴を明らかにする。
- ・空之巻 兵法の究極、空の道について。

『孫子の兵法』

「彼を知り、己を知れば、百戦して殆うからず」

「戦わずに勝つ」方法

「始計篇、作戰、謀攻、軍形、兵勢、虚实、
軍争、九変、行軍、地形、九地、火攻、用間」

『兵法三十六計』

- ・勝戦計 こちらが戦いの主導権を握っている場合の定石。
- ・敵戦計 余裕を持って戦える、優勢の場合の作戦。
- ・攻戦計 相手が一筋縄でいかない場合の作戦。
- ・混戦計 相手がかかなり手ごわい場合の作戦。
- ・併戦計 同盟国間で優位に立つために用いる策謀。
- ・敗戦計 自国が圧倒的劣勢の場合に用いる奇策



2.戦いの原理・原則

「優勝劣敗」

”優れたものが勝ち、劣るものが負ける”

一、戦わずして勝つ

一、勝算無きは戦わず

最悪、戦うなら最小の損害で勝つ

「優勢な時だけ戦う、そうすれば負けることはない！」

情報活用を重要視

「彼を知り、己を知れば、百戦殆うからず」

”情報無くして、戦略無し”

